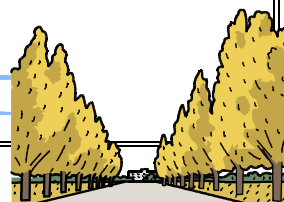


かがやく瞳



楽しかった 修学旅行

11月1日(水)・2日(木)、小学生にとって最大の行事と言える「修学旅行」に、みらい学年が行ってきました。2日間とも絶好の天気にも恵まれ、日本三景の一つ「松島」と仙台市内を楽しむことができました。コロナ禍前の活動が戻ってきたことを実感できた時間でした。ただこれは、大人の感想で、子どもたちにしてみれば、友だちと行く最高の思い出作りの時間だったのだと思います。

出発前の玄関にはこんな言葉が並び、まだ、登校中だった後輩たちが一所懸命手を振ってくれました。お家の方々もたくさん見送りに来てくださいました。みんなに見守られ、充実した二日間になりました。

旅行前にみらい学年が決めたスローガンは

「ルールと時間を守り、

協力して安全に修学旅行を楽しもう！」

このスローガンを達成しようと、友だちと協力し合い、時計を気にしながら行動する子どもたちの姿が随所に見られました。そして、一つ一つの行動に、東大曲小学校の子どもたち古四王キッズのあたたかさを感じることもできました。



【松島湾に浮かぶ「OO島」】

「修学旅行に向けて先行調査」と題して、「青葉城址」「被災した荒浜小学校」「伊達政宗」「瑞巖寺・五大堂」をテーマにグループ毎に調べて向かっただけあって、ガイドさんの説明をしっかりとメモをとり、学習する姿に感心する場面もありました。

みらい学年の仲の良さは知っていましたが、友だちとのやりとりを見聞きすると予想以上に驚くことも。本当に心が温まる時間を過ごしました。そして、この

旅行では「初めてOO」という言葉をたくさん聞くことができました。その一つは、「初めて車酔いしなかった。」でした。旅行前の打ち合わせで、車に酔う人が多いのでその対策を考えていたのですが、必要ありませんでした。他にもたくさんの「初めて」がありました。お子さんの「初めて」は何だったのか、聞いてみてはいかがでしょうか。

修学旅行に向けては、6年生の子どもたち、ご家庭の皆さんはじめ、全校のみんなが関わってくれました。安全で楽しい修学旅行に行けるよう、様々な面でご協力いただきました。修学旅行を通して、東大曲小学校がまた一回り成長できました。本当にありがとうございました。